

福生市議会だより

FUSSA

No. 105

発行 福生市議会
平成6年10月15日
〒197 福生市本町5番地
☎0425(51)1511(代表)

平成6年
第3回定例会

平成5年度各会計決算を認定

自転車等の放置防止等に関する条例（新設）など

議案11件も可決及び同意

平成六年第三回定例会
が、九月七日から二七日ま
での二二日間の会期で行
われました。

本会議の経過

今回の定例会では一〇
人の議員が一般質問を行
い、平成五年度各会計決算
認定と「福生市国民健康保
険条例の一部を改正する
条例」を初めとする一六議
案、「人権擁護委員候補者
の推薦に関する意見聴取

について」の諮問一件、陳
情一件、継続中の陳情一
件の審議が行われました。

第三日目（九日）は、前日
に引き続き一人の議員が一般
質問を行った後、一四議案、
陳情一件の審議が行われ、
「熊川緑地（仮称）新設工事請
負契約」を同意し、「福生市国
民健康保険条例の一部を改正
する条例」及び「平成五年度
福生市一般会計決算認定につ
いて」等の一三議案、陳情一
件を各委員会に付託しまし
た。このうち「平成五年度福

生市一般会計決算認定につ
いて」は、同日設置した決算特
別委員会に付託して審査する
ことになり、委員長に山下
進議員、副委員長に吉沢嘉翁
議員が互選されました。

第四日目（二七日）は、各
委員会及び決算特別委員会に
審査を付託していた一三議
案、陳情三件の審査報告が行
われ、八議案を可決、五議案
を認定、陳情三件を採択しま



市営プールの季節外利用制度がスタート

（毎年、10月1日から翌年の6月中旬（年末・年始を除く）まで、市営プール）
（をカヌー、ボードセーリングなど、水泳以外のスポーツに開放。）

定例会の日程

27	22	20	19	16	14	12	9	8	7	31	8
日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日
議会運営委員会										議会運営委員会	
会期の決定										一般質問	
一般質問										一般質問	
議案審議										議案審議	
平成5年度一般										平成5年度一般	
会計決算審査特										会計決算審査特	
別委員会										別委員会	
建設委員会										建設委員会	
厚生委員会										厚生委員会	
総務委員会										総務委員会	
議会運営委員会										議会運営委員会	
議案の審議、委										議案の審議、委	
員会審査報告等										員会審査報告等	

した。特に、「福生市国民健康
保険条例の一部を改正する条
例」や「平成五年度福生市一
般会計決算認定について」等
の七議案に対し、可決又は認
定したい旨の委員長報告に対
し反対、賛成の討論が各派代
表から行われ、起立採決の結
果、報告のとおり可決、認定
されました。その後、当日提
出された「福生市固定資産評
価審査委員会委員の選任につ
いて」を同意し、「人権擁護委
員候補者の推薦に関する意見
聴取について」異議ない旨を
答申し、議員から提出された
「児童福祉法に基づく保育所
措置制度の堅持・公的保育制
度の充実に係る意見書」を
可決して今定例会を終了しま
した。

請願・陳情を議会に出すには

請願書は、市が所管する事項について一定の処置をと
るよう、あるいはとらないように希望し、文書により市
議会に申し出ることをいいます。皆さんが提出される請
願はなるべく縦書きにし、その内容の要旨・提出期日・
請願代表者（二人でも提出できます）の住所・氏名を記
載して押印し、表紙に表題と紹介議員の署名（自署）と
押印をして議会事務局へ提出してください。
（陳情書も同じですが、紹介議員は不要です。）

◆本会議での取り扱い

請願は、本会議で紹介議員から請願についての趣旨説
明がされ、その後質疑を行い、疑問点等を紹介議員に質
問したのち、担当委員会へ付託されます。
陳情は、本会議で紹介議員の趣旨説明はなく、担当委
員会に付託されます。

◆提出される方へお願い

- 内容は簡潔に、必要に応じて図面（印刷の関係から
白黒）を添付してください。
- 請願には一名以上の紹介議員（福生市議会議員）の
署名（自署）・押印が必要です。
- 受け付けは随時行っていますが、郵送での受け付け
はしていません。議会事務局まで持参してくださ
い。
- 詳細は議会事務局（☎51・15111内線393）
にお問い合わせください。

〔参考例〕

表紙

○○○に関する請願書

紹介議員
氏名
印

本文

請願内容の要旨

平成 年 月 日

請願代表者

住所

氏名

他○○人

福生市議会議員 印

主な内容

議決された議案、意見書	2面
決算、討論	3面
一般質問	4～7面
委員会の審査、陳情	8面

議決された議案(要旨)

今定例会に提出された議案は一六件で、いずれも原案のとおり議決されました。議決された議案とその要旨は次のとおりです。

地方税法の一部改正に伴い、みなし法人課税を選択した場合に係る国民健康保険税の賦課の特例規定を廃止したいので、本条例を改正するもの。

◆平成六年度福生市一般会計補正予算(第二号)
歳入歳出の総額に三億四九二万五千円を追加し、二三八億九〇〇万七千円とするもので、歳入では牛一公園(仮称)新設事業国庫補助金、前年度繰越金、牛一公園(仮称)新設事業債の増額、財政調整基金繰入金の減額、歳出では国民健康保険特別会計事業費、武蔵野台地区児童館等(仮称)新築事業費、牛一公園(仮称)新設事業費、予備費の増額が主なもの。

◆平成六年度福生市下水道事業会計補正予算(第一号)
歳入歳出の総額に五億八千七百五十円を追加し、二億三億七千七百二十円とするもので、歳入では前年度繰越金を増額、歳出では予備費を増額するもの。

◆平成五年度福生市一般会計決算認定について
内容は三面に掲載。

◆福生市国民健康保険条例の一部を改正する条例

国民健康保険法の一部改正に伴い、看護及び移送に係る給付の方法を整備するとともに、助産費と育児手当金を併せて出産育児一時金として給付額を引き上げたいので、本条例を改正するもの。

◆福生市自転車等の放置防止等に関する条例

自転車等の安全利用の促進及び自転車等の駐車対策の総合的推進に関する法律により、駅前広場等における自転車等の放置防止対策及び駐車対策を推進することによって、市民生活の安全や自転車等利用者の利便増進等を図るため、

◆平成六年度福生市国民健康保険特別会計補正予算(第一号)

歳入歳出の総額に三五〇九万一千円を追加し、二五億二二一六万八千円とするもので、歳入では一般会計繰入金金の増額、歳出では出産育児一時金の増額、助産費の減額が主なもの。

◆平成五年度福生市国民健康保険特別会計決算認定について

内容は三面に掲載。

◆平成五年度福生市受託水道事業会計決算認定について

歳入決算額八億一七五万六千三百八十八円、歳出決算額八億一七五万六千三百八十八円、残額一七五万六千三百八十八円、残額なしとするもの。

◆熊川緑地(仮称)新設工事請負契約

同工事を施工するため、議会の同意を得るもの。

◆市道路線の認定について

新たに市道として管理する必要が生じたため、道路法の規定に基づき市道路線(三二二〇号線、三二二号線、三二二二号線、三二二三号線の四路線)を認定するもの。

◆市道路線の変更について

市道として管理する区域に変更が生じたため、道路法の規定に基づき市道路線(七号線)を変更するもの。

◆福生市固定資産評価審査委員会委員の選任について

森田展州氏を固定資産評価審査委員会委員に選任したいので、地方税法の規定により議会の同意を求めたいもの。

◆児童福祉法に基づく保育所措置制度の堅持・公的保育に関する意見書

内容は本面に掲載。

意見書を可決

今定例会の二七日に議員から次の意見書が提出され、原案のとおり可決されました。

児童の保育に欠ける状況が広がっている。

このような事態に対応して、子供と家庭を取り巻く多様な分野の施策の総合的な拡充が求められている中で、住民に身近な社会福祉施設としての保育所の役割は重要になっていく。

しかし、国の来年度予算の概算要求においては、従来、一般予算として組み込まれていた延長保育・一時保育などが児童手当基金の特別会計に組み込まれる形とされている。

また、平成六年一月中旬に発表された保育問題検討会の最終案においては、保育所の利用契約の入所方式(直接入所)の導入が検討されているとのことである。

このことは日本の将来を担う子供の育成について、国が負っている責任を放棄するものであり、子供を預ける側の親の不公平や受け入れ側の現場に混乱を引き起こすとともに、国が負担すべき費用の地方自治体への転嫁が憂慮される。

よって、政府においては、児童福祉法に基づく保育所措置制度を基本とした現行の公的保育制度を守るとともに保育所国庫負担金を増額されることを強く要望するものである。

以上、地方自治法第九十九条第二項の規定により、意見書を提出する。

【提出先】内閣総理大臣、大蔵大臣、厚生大臣、自治大臣

公職選挙法の改正

公職選挙法の一部が改正され、本年五月から施行されています。

改正された主な内容は、次のとおりです。

① 公職にある間に犯した収賄罪により刑に処せられた者は、実刑期間とその後の五年間(刑の執行猶予の言い渡しを受けた者は、その裁判が確定した日から刑の執行を受けることがなくなるまでの間)、公権が停止されます。

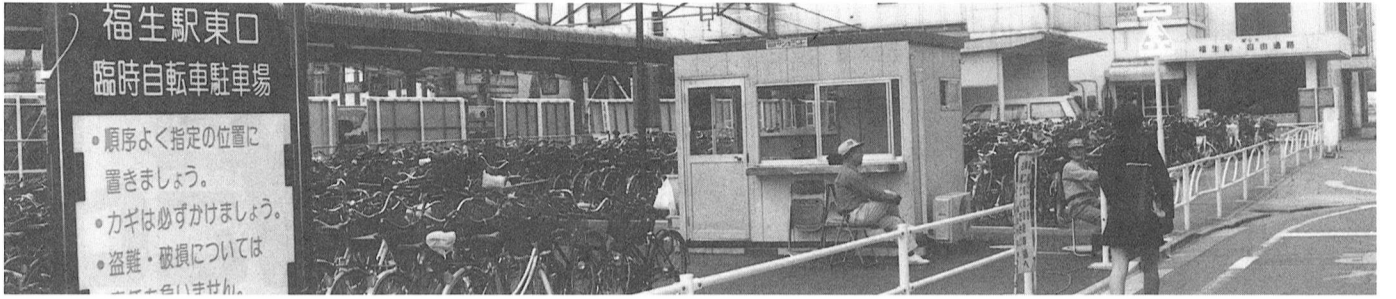
② 公職の候補者及び後援団体などの政治活動用ポスターの掲示が、次の期間禁止されます。

③ 公職選挙法第二四三條により処罰されます。

④ 公職選挙法で定められた罰金額が、約二・五倍に引き上げられました。

議会日誌

3日	都市収益事業組合議会行政視察
5日	議会運営委員会
5日	都三多摩地域廃棄物広域処分組合議会行政視察
6日	横田基地対策特別委員会行政視察
8日	全国市議会議員会
11日	瑞穂斎場組合議会臨時会
13日	首都圏中央連絡道路建設促進協議会総会
22日	全国市議会議員会役員会
27日	熊川・松原線歩道橋改良事業促進協議会
5日	西多摩地区議長会
11日	都市議会議長会8月定例会
18日	多摩川上流流域下水道事業対策協議会役員会
31日	西多摩地域広域行政圏協議会
31日	西多摩衛生組合議会
7日	第3回定例会(1日目)
8日	第3回定例会(2日目)
9日	第3回定例会(3日目)
12日	平成5年度一般会計決算審査特別委員会
14日	建設委員会
16日	厚生委員会
19日	総務委員会
20日	議会運営委員会
22日	第3回定例会(4日目)



福生駅東口臨時自転車駐車場は、平成6年4月に既設の箇所を新たに増設(収容台数1070台に)

児童福祉法に基づく保育所措置制度の堅持・公的保育制度の充実に関する意見書

日本経済の発展に伴う女性の社会進出や家族構成の変化による核家族化の進む今日、

このことは日本の将来を担う子供の育成について、国が負っている責任を放棄するも



住民にとって身近な社会福祉施設の保育園で遊ぶ園児たち(市立つくし保育園で)





平成5年度一般会計決算審査特別委員会において起立多数で認定

平成5年度各会計決算の概要

平成5年度一般会計及び各特別会計決算案の延べ五件は、平成5年度一般会計決算審査特別委員会、建設委員会、厚生委員会、延べ五日間に及ぶ審査が行われ、この審査結果が二七日の本会議で報告され、原案のとおり認定されました。平成5年度の各会計決算総額は、歳入決算額が二億九千五百六十四万四千四百円（前年度比一・三％の増）、歳出決算額が二億八千七百六十六万七千七百九十九円（前年度比〇・九％の増）で、残額七億八千九百九十二万四千六百三十三円（前年度比二〇・一％の増）となっています。

5年度各会計 決算額

会計区分	歳入決算額	歳出決算額	残額(繰越額)
一般会計	21,473,299,790	20,842,699,550	630,600,240
特別会計			
国民健康保険	2,499,794,676	2,465,706,402	34,088,274
老人保健医療	1,933,665,863	1,921,226,961	12,438,902
下水道事業	2,437,083,467	2,335,218,420	101,865,047
受託水道事業	811,756,638	811,756,638	0
合計	29,155,600,434	28,376,607,971	778,992,463

討論

今定例会の二七日に、平成5年度福生市一般会計決算認定を初めとする次の七議案に対して賛成、反対の討論が行われ、いずれも認定又は可決されました。ここでは認定された三議案に対する賛成、反対の討論(要旨)を掲載しました。

平成5年度福生市一般会計決算

賛成討論

① 市税収入未済額の収納率向上の努力を望む一方、国・都補助金の予想以上の伸びは関係者の要請活動のたまものである。歳出では(仮称)福祉センター新築事業等各種事業

業に積極的に取り組んでおり、福祉面の水準も年々高くなり、新規事業では高齢者介護費用助成等一三事業、レベルアップ事業は在宅福祉事業、各種手当の増額等二五事業が実施され、「輝くまち福生」の実現に向け努力している。特定目的基金への積み立ては今後計画されている。特定目的基金への積み立ては今後計画されている。特定目的基金への積み立ては今後計画されている。

「福庵」のオープン、(仮称)福祉センターや福生地域体育館新築工事も着手され、来年度のオープンを期待する。職員退職金は、民間企業の現況を理解されるよう要望する。

「福庵」のオープン、(仮称)福祉センターや福生地域体育館新築工事も着手され、来年度のオープンを期待する。職員退職金は、民間企業の現況を理解されるよう要望する。

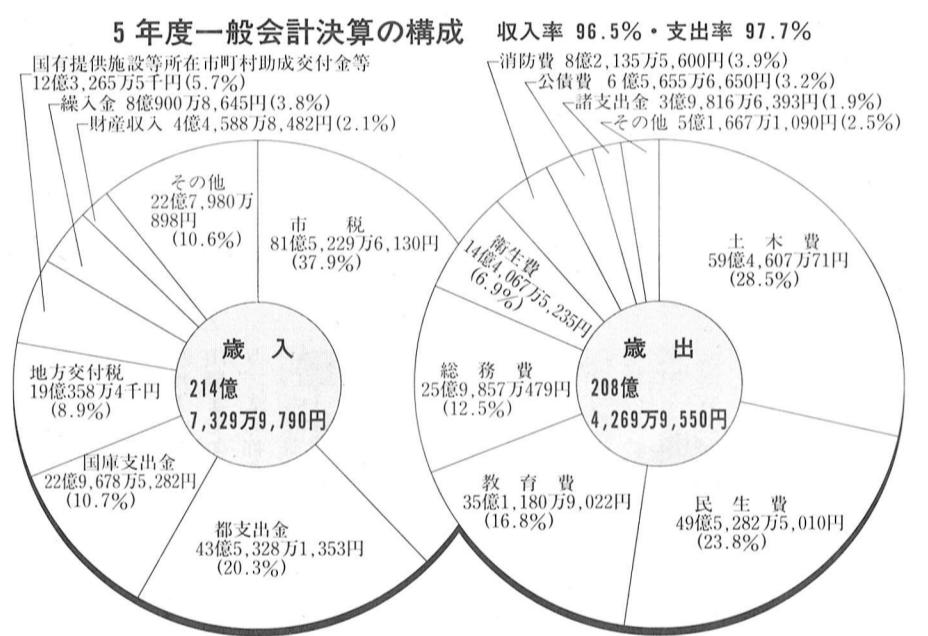
「福庵」のオープン、(仮称)福祉センターや福生地域体育館新築工事も着手され、来年度のオープンを期待する。職員退職金は、民間企業の現況を理解されるよう要望する。

「福庵」のオープン、(仮称)福祉センターや福生地域体育館新築工事も着手され、来年度のオープンを期待する。職員退職金は、民間企業の現況を理解されるよう要望する。

「福庵」のオープン、(仮称)福祉センターや福生地域体育館新築工事も着手され、来年度のオープンを期待する。職員退職金は、民間企業の現況を理解されるよう要望する。

「福庵」のオープン、(仮称)福祉センターや福生地域体育館新築工事も着手され、来年度のオープンを期待する。職員退職金は、民間企業の現況を理解されるよう要望する。

「福庵」のオープン、(仮称)福祉センターや福生地域体育館新築工事も着手され、来年度のオープンを期待する。職員退職金は、民間企業の現況を理解されるよう要望する。



決算特別委員会の審査から

今定例会の三日目に設置された、平成5年度一般会計決算審査特別委員会(委員長・山下 進、副委員長・吉沢 嘉翁)が九月二日、三日、四日の三日間行われました。ここでは主な質疑を取り上げました。

横田基地の当市分の資産的価値は... 問 五年決算における横田基地(当市分)の資産的価値はどのくらいか。 答 当市分の資産総額は、一三三億一九七六八千円...

福生駅東口周辺整備調査費の内容は... 問 福生駅東口周辺整備に対する調査費の内容は。 答 新都市建設公社に委託し、自転車駐車場の解決、通称柳通りや富士見通りの面的整備のための全体計画調査を実施した。...

茶室「福庵」の利用状況は... 問 茶室「福庵」の五年の利用状況はどうであったか。 答 市民の利用が七七件、市外の利用が二八件の合計一〇五件で、収入額は八万二千六五〇円であった。開館日数に対する稼働率は四七・五％であった。

ボランティアの育成・指導の充実... 問 高齢化社会を迎える中でボランティアの育成・指導は重要な課題であるが、研修会等には多くの参加があっても、なかなか育っていないという現状をどう考えるか。 答 ボランティアの研修会、青少年の体験学習、介護ボランティア教室等々は社会福祉協議会が実施しているが、地域福祉計画にボランティア活動の推進を掲げているように、今後、市民にPRをする中で多くの市民に御理解をいただき充実に向けていきたい。(認定)

平成5年度福生市老人保健医療特別会計決算... 問 国保特別会計と老人保健医療特別会計は、老人保健法の制定以後、社会情勢の変化に応じて現在に至っている。厚生省発表の平成6年度国保一人あたりの医療費推計は二〇万円を突破し、このうちで増大する老人医療費に対応すべく、老健法の理念とする自助努力と、適切な受益者負担を求めつつ、一般会計より一億一三〇〇万円余の繰入金を仰いでいる。老健法の否定や自己負担を受け入れられないとする意見が仮にあっても、大多数の市民には受容でき、評価していただけるものと信じ、本案に賛成する。

平成5年度福生市老人保健医療特別会計決算... 問 国保特別会計と老人保健医療特別会計は、老人保健法の制定以後、社会情勢の変化に応じて現在に至っている。厚生省発表の平成6年度国保一人あたりの医療費推計は二〇万円を突破し、このうちで増大する老人医療費に対応すべく、老健法の理念とする自助努力と、適切な受益者負担を求めつつ、一般会計より一億一三〇〇万円余の繰入金を仰いでいる。老健法の否定や自己負担を受け入れられないとする意見が仮にあっても、大多数の市民には受容でき、評価していただけるものと信じ、本案に賛成する。

平成5年度福生市老人保健医療特別会計決算... 問 国保特別会計と老人保健医療特別会計は、老人保健法の制定以後、社会情勢の変化に応じて現在に至っている。厚生省発表の平成6年度国保一人あたりの医療費推計は二〇万円を突破し、このうちで増大する老人医療費に対応すべく、老健法の理念とする自助努力と、適切な受益者負担を求めつつ、一般会計より一億一三〇〇万円余の繰入金を仰いでいる。老健法の否定や自己負担を受け入れられないとする意見が仮にあっても、大多数の市民には受容でき、評価していただけるものと信じ、本案に賛成する。

平成5年度福生市老人保健医療特別会計決算... 問 国保特別会計と老人保健医療特別会計は、老人保健法の制定以後、社会情勢の変化に応じて現在に至っている。厚生省発表の平成6年度国保一人あたりの医療費推計は二〇万円を突破し、このうちで増大する老人医療費に対応すべく、老健法の理念とする自助努力と、適切な受益者負担を求めつつ、一般会計より一億一三〇〇万円余の繰入金を仰いでいる。老健法の否定や自己負担を受け入れられないとする意見が仮にあっても、大多数の市民には受容でき、評価していただけるものと信じ、本案に賛成する。

平成5年度福生市老人保健医療特別会計決算... 問 国保特別会計と老人保健医療特別会計は、老人保健法の制定以後、社会情勢の変化に応じて現在に至っている。厚生省発表の平成6年度国保一人あたりの医療費推計は二〇万円を突破し、このうちで増大する老人医療費に対応すべく、老健法の理念とする自助努力と、適切な受益者負担を求めつつ、一般会計より一億一三〇〇万円余の繰入金を仰いでいる。老健法の否定や自己負担を受け入れられないとする意見が仮にあっても、大多数の市民には受容でき、評価していただけるものと信じ、本案に賛成する。

平成5年度福生市老人保健医療特別会計決算... 問 国保特別会計と老人保健医療特別会計は、老人保健法の制定以後、社会情勢の変化に応じて現在に至っている。厚生省発表の平成6年度国保一人あたりの医療費推計は二〇万円を突破し、このうちで増大する老人医療費に対応すべく、老健法の理念とする自助努力と、適切な受益者負担を求めつつ、一般会計より一億一三〇〇万円余の繰入金を仰いでいる。老健法の否定や自己負担を受け入れられないとする意見が仮にあっても、大多数の市民には受容でき、評価していただけるものと信じ、本案に賛成する。

平成5年度福生市老人保健医療特別会計決算... 問 国保特別会計と老人保健医療特別会計は、老人保健法の制定以後、社会情勢の変化に応じて現在に至っている。厚生省発表の平成6年度国保一人あたりの医療費推計は二〇万円を突破し、このうちで増大する老人医療費に対応すべく、老健法の理念とする自助努力と、適切な受益者負担を求めつつ、一般会計より一億一三〇〇万円余の繰入金を仰いでいる。老健法の否定や自己負担を受け入れられないとする意見が仮にあっても、大多数の市民には受容でき、評価していただけるものと信じ、本案に賛成する。

平成5年度福生市老人保健医療特別会計決算... 問 国保特別会計と老人保健医療特別会計は、老人保健法の制定以後、社会情勢の変化に応じて現在に至っている。厚生省発表の平成6年度国保一人あたりの医療費推計は二〇万円を突破し、このうちで増大する老人医療費に対応すべく、老健法の理念とする自助努力と、適切な受益者負担を求めつつ、一般会計より一億一三〇〇万円余の繰入金を仰いでいる。老健法の否定や自己負担を受け入れられないとする意見が仮にあっても、大多数の市民には受容でき、評価していただけるものと信じ、本案に賛成する。

市政のここが聞きたい

一般質問 (要旨)

今定例会の一般質問は、9月7日から9日の3日間行われ、10人の議員が市政全般にわたり、市長にただしました。
質問・答弁の要旨は、次のとおりです。
なお、紙面の関係から一般質問項目のすべての掲載ができません。詳しくは会議録を図書館でご覧ください。

横田基地の新しい訴訟、燃料漏れ事故のその後、米空母艦載機によるGCA訓練について問う

横田基地について

質問 ① 静かな夜を返しての思いもかなわず本年三月、第三次横田基地騒音公害訴訟が結審したが、市街地上空での訓練も増加するなど相変わらず、又はさらにひどい騒音被害が続き、その地域も広がっている。新聞報道では日中、夜間を問わず市街地上空での訓練飛行禁止を含む新しい訴訟が行われるとのことだが、既に和解案やこれまでの裁判の支持を述べてきた市長の見解はどうか。

② 昨年一月に発覚したドラム缶約三四〇本分の燃料漏れのその後、都は月一回基地周辺の井戸で水質検査を続けているが、本年六月の新聞報道では、米軍から「飲用地下水に影響はない」との報告とあるが、公式の報告かどうかも含めた見解はどうか。また市独自の調査や、米国に対する情報公開の請求についての考え方はどうか。

③ インディペンデンス艦載機によるGCA訓練(濃霧時に地上からの誘導により着陸をする訓練)が七月一四、一五日に行われ、市が中止の要請等々を行ったその経過は。このGCA訓練に対する見解はどうか。

④ 市街地上空に「市街地上空における訓練飛行の禁止」を求めて昭島市、当市などの住民が国を相手どり提訴する方針であるとの報道があるが、現時点では報道以外に情報もなく、対応等はどの段階で考えていきたい。

⑤ 本年六月、国より「燃料の漏出に関する報告」をいただいてもメモに等しいものであったため、具体的な燃料除去計画の文書回答、周辺の環境に対する監視体制の強化、基地対策担当者による現場確認等の要請を行った。同様の要請を六市町長連名で、さらに都でも行った。その後、八月末には即刻回答するよう基地、防衛施設庁に、さらに漏れ出しを所管する環境庁水質保全局にも強く要請した。

⑥ GCA訓練は通告義務がないとのことで、七月一四日国より突然の通告があったが名ばかりの連絡であった。その場で強く抗議と中止要請を行い、翌日五市一町の連名で国及び基地に対し艦載機訓練のすべてを硫黄島で行い、横田基地での飛行訓練は直ちに中止し、将来ともこの種の訓練は行わないよう強く要請した。しかし中止要請にもかかわらず訓練が行われ、飛行回数は、当市上空の飛行が全く計測できなかったが、四件



在日米軍横田基地 (立川市側の第18ゲートで)

市庁舎内での禁煙・分煙について、その見解と対策は

質問 非喫煙者と喫煙者との問題、来訪市民への不快感を与える問題、職場における妊娠中の女性への影響、さらにはコンピュータへの影響等も考慮し、厳しい形での分煙や市庁舎全体の禁煙を考えたければならないと思うがどうか。また、二七市の状況は。

市長 分煙化することが望ましいが、庁舎のスペース等の問題もあり、禁煙対策が進められなかった。内部職員による検討会を設け、早期に実施できるように取り組んでいきたい。二七市中実施しているのは一三市である。

質問 非喫煙者と喫煙者との問題、来訪市民への不快感を与える問題、職場における妊娠中の女性への影響、さらにはコンピュータへの影響等も考慮し、厳しい形での分煙や市庁舎全体の禁煙を考えたければならないと思うがどうか。また、二七市の状況は。

市長 分煙化することが望ましいが、庁舎のスペース等の問題もあり、禁煙対策が進められなかった。内部職員による検討会を設け、早期に実施できるように取り組んでいきたい。二七市中実施しているのは一三市である。

多摩川上流流域下水道雨水幹線計画のその後の経過と地元対策は

質問 雨水幹線の巨管が通過する永田地区の説明会で、市長はデメリットをメリットにするような代償を考えると約束したが、具体的に進んでいるのか。新橋より下流の都道拡幅計画の現状はどうか。また長沢町の説明会でも意見をよく汲み上げたいとのことであったが、昭和三十七年の都市下水路敷設の際には井戸や「どう川」の湧水が枯渇するなど、当時の町の対応に反発していた経過もある中、今回の幹線埋設に際し「どう川」の湧水の復活という地元要望を実現してもらえるのか。

市長 このルートのうち、玉川上水の新橋から下流の永田橋までの間は開削工法であり、この都道の拡幅計画とも関連することや、柳山公園内に吐け口が設けられることから地元関係者に再三説明会を開かせていただいたが、地元町会への具体的な対策は検討中である。本事業の現況と見通しは、新橋より上流のルートに沿いに羽村境までの間、六カ所のボーリング調査が終わり、現在実施設計の段階であり都は本年度中に発注する予定である。新橋より下流の開削部分は拡幅計画との関連もあるため、上流部分を先行実施する計画で、吐け口部分は建設省と調整中であり、整次第設計に入ることである。永田地区の道路拡幅の現状は、既に地元関係者等の御協力のもと、用地測量、建物調査等を完了し、さらに用地買収を行うための作業を行っている。本年度は永田地域の約半分程度の用地買収を計画している。

市長 現在進行している商店の店舗づくり等を見て市長の感想は②買収等現在の進捗状況と今後の見通しについて③歩道の整備と電線等の地下埋設について市の今後の進め方は④地元商店街から出されている要望書の内容とそれに対する市の対応について

① 現在進行している商店の店舗づくり等を見て市長の感想は②買収等現在の進捗状況と今後の見通しについて③歩道の整備と電線等の地下埋設について市の今後の進め方は④地元商店街から出されている要望書の内容とそれに対する市の対応について

むだのない行政 スリムな市政を目指し 民間委託の活用を

質問 バブル経済の破綻による市税収の落ち込み、国・都補助金等のカットや見直しなどで苦慮している現状のときこそ、行政改革に真剣に取り組んでもらいたい。その一環として民間委託の活用についてどう考えるか。一例として学校給食の民間委託を研究したことがあるか。

市長 経費の節減、効率的で効果的な事業執行を図るため民間委託は重要な取り組みであり、電話交換・庁内印刷業務、各種施設の管理業務等十分検討の余地がある。組織機構の見直し、定数抑制による組織のスリム化についても現在、庁内に組織等検討委員

校給食の民間委託について研究したが、主に人件費で約三〇％～三五％の節約ができるが、諸問題を抱えているので直ちに委託することは困難であり、今後も研究していきたい。

質問 雨水幹線の巨管が通過する永田地区の説明会で、市長はデメリットをメリットにするような代償を考えると約束したが、具体的に進んでいるのか。新橋より下流の都道拡幅計画の現状はどうか。また長沢町の説明会でも意見をよく汲み上げたいとのことであったが、昭和三十七年の都市下水路敷設の際には井戸や「どう川」の湧水が枯渇するなど、当時の町の対応に反発していた経過もある中、今回の幹線埋設に際し「どう川」の湧水の復活という地元要望を実現してもらえるのか。

市長 このルートのうち、玉川上水の新橋から下流の永田橋までの間は開削工法であり、この都道の拡幅計画とも関連することや、柳山公園内に吐け口が設けられることから地元関係者に再三説明会を開かせていただいたが、地元町会への具体的な対策は検討中である。本事業の現況と見通しは、新橋より上流のルートに沿いに羽村境までの間、六カ所のボーリング調査が終わり、現在実施設計の段階であり都は本年度中に発注する予定である。新橋より下流の開削部分は拡幅計画との関連もあるため、上流部分を先行実施する計画で、吐け口部分は建設省と調整中であり、整次第設計に入ることである。永田地区の道路拡幅の現状は、既に地元関係者等の御協力のもと、用地測量、建物調査等を完了し、さらに用地買収を行うための作業を行っている。本年度は永田地域の約半分程度の用地買収を計画している。

一般質問項目

- 横田基地について
- 燃料漏れ事故のその後について
- インディペンデンス艦載機によるGCA訓練について
- 基地のカートについて
- 市庁舎内の喫煙対策について
- 禁煙・分煙についての市長の見解と対応について
- 福生七夕まつりについて
- 今後の市民参加をどう進めるか
- 行政改革について
- 民間委託の活用について
- 下水道事業について
- 多摩川上流流域下水道雨水幹線計画のその後の経過について
- 片倉跡地について
- 都立宇宙科学館建設のその後の経過について
- 行政改革について
- 経営感覚ある市政について
- 新しい行政への試みについて
- 高齢化社会の対応について
- 要介護老人を地域でどう支えるか
- 高齢化社会の重い負担と限られた財源で最大の効果をどう上げるか
- 都市基盤整備について
- 国道、都道、都市計画道路の現況と今後の対応について
- 西口駅前通りの拡幅と整備について
- 現在進行している商店の店舗づくり等を見て市長の感想は
- 買収等現在の進捗状況と今後の見通しについて
- 歩道の整備と電線等の地下埋設について
- 市の今後の進め方は
- 地元商店街から出されている要望書の内容とそれに対する市の対応について
- 福生市地域福祉計画について
- 福祉計画実施について
- 福祉施策の充実について
- 「敬老都市宣言」の制定について
- 入院給食費有料化の実施について
- 福祉施設の実施について
- 八高線の電化・複線化について
- 事業の進捗状況はどうなっているか
- 将来の電車本数はどうなるか
- 踏切はどうなるのか
- 福生駅西口駅前通り拡幅について
- 事業の進捗状況はどのようになっているか
- 拡幅後はどのような街並みになるか
- 道路行政について
- 行き止まり道路対策について
- 柳通りの拡幅工事について
- 道路管理について
- 水難防止に着衣水泳の導入をしたらどうか
- 小中学校で着衣水泳訓練ができるか
- 一般市民対象に教室を開いたらどうか
- 基地問題について
- 離着陸訓練にどのような対応してきたのか
- 航空機燃料漏れの原因について
- 平和祈念事業について
- 来年が終戦・被爆五〇周年となるが、それにふさわしい施策を考えているか
- 学校管理について
- 第四小学校での死亡事故発生の原因とその対応について
- 図書館運営について
- 廃棄図書や寄贈図書を取りサイクルで市民に還元した



青梅・羽村・当市の雨水を処理する「新雨水幹線計画」、計画ルートは当市に入り、加美立体通り、新奥多摩街道、永田橋通りを経て柳山公園(吐け口)に至る (写真は玉川上水・新橋付近で)

都立宇宙科学館の

平成一〇年オープンは可能か、その現状と見通しについて問う

市長を先頭に市の新しいシンボルとして「宇宙科学館」の誘致について努力されているが、本年度予算は調査費二〇〇万円と少なく、一〇年度にオープンできるのか少不安がよぎる。都の進展状況と今後の見通しはどうか。

市長 都の財政事情の悪化

経営感覚ある市政を目指し、さまざまな新しい行政への試みについて問う

質問 ① 市政とは市の経営であり、その経営方針はお客様（市民）第一主義に徹することであると同時に、住民は問題意識を持ち真剣に考える中で、行政はその場を設定し共に考え、行政と住民が共同作業でまちづくりを推進することがこれからの地方自治のあり方と考える。その中で組織の活性化、人事の適正配置も重要な課題となるが、地



福生市プラザギャラリー、市民の文化の向上及び市内商業の振興を図ることを目的に平成三年七月にオープン（写真は福生駅自由通路の出入口で）

により本年度予算において、他の大規模一四施設とともに一〇〇〇二〇〇万円の調査費にとどめられたが、当市の受け入れ努力について、都議会でも他の一三施設と一律に扱うことは問題であるとの意見が出されている。七年度に展示構想の答申、基本計画、基本設計を経て、予定よりかなり遅れるが、一二年頃には開設に至ると思う。目下都市開発年次を明らかにしていないが、引き続き交渉等重ね、強力に働きかけていきたい。

職制度の導入

地域情報ネットワーク整備構想への取り組み

〇コミュニケーション・ネットワーク構想への対応（公共施設案内と予約システム、地域カードシステム等）

〇プラザギャラリーの市民利用の向上

市長 経営面から見る時代の変化や市民のニーズを的確に読み取り、税金や各種交付金等といたしに調和させていくかの敏感な行政センスや立ち向かう手腕が要求され、常日ごろの研さんが必要である。具体例の提言は生かせる方向で考えたい。

〇お役所仕事については、行政執行にサービスマン精神と採算性を持ち、臨んでいるかの批判と受けとめ、市民本位を前提に、全職員がA C C精神で取り組んでいる。新しい試みとして提言された情報化施策は、当市の大きな課題と認識している。地域情報ネットワーク整備構想は光ファイバー敷設が必要であり、国内ではまだ不十分な状況にある。

教育長 ② プラザギャラリーは年々利用が増大しているが、物産展示室は限られた場所のため思い切った配置がえがでず苦慮している。今後商工会の物産展示運営協議会とも検討していきたい。

質問 ① 現在の、福生駅西口駅前通りの拡幅工事が進む中、各商店の店舗等もセッティングし、改装や新築が進んでいるが、これまでの市等の多額な投資や地元商店街の振興構想の提言からして、もう少し何とかならないかとも思う。この店舗づくり等を見ての感想はどうか。

市長 ① 未だ全体の道路幅員は、全体の五五%の道路用地の取得ができたこととあって、その後どの程度取得ができて、残りはどのくらいか。残りの見直しはどうか。都道路整備特別交付金の平成七年度期限を踏まえ、一日も早い用地取得を望んでいる。

質問 ② 駅前通りに相応しい歩道の整備はどのような方法で進めていくのか。また、景観上からも電線等の地下埋設の実現を望むが、その考えや可

らどうか

〇地域会館の運営については設備の充実等で児童館的機能を持つ会館にできないか

〇横田基地問題について

① 基地交付金の増額や法律改正の運動について

② 飛行訓練に対する取り組みについて

〇都立宇宙科学館建設について

① 土地の有効利用と宇宙館建設のメリットについて

② 建設予定と周辺整備について

〇高齢者等財産保全サービスについて

制定すべきと考えられているか

② 政府は入院給食費を患者負担にしようとしているが、払える額により松竹梅などの差ができ、医療や治療のための食事はなくなってしまう。高齢者福祉のための老人医療助成制度に入院給食費の助成が必要と思うが見解は。

③ 「福祉は人なり」といわれるように、思いやりの気持ちを大切に、一人ひとりに即応した対応が求められるが、当市の福祉をさらに充実させるための施策として、福祉部専用の倉庫を設置し、市民へのサービスを図るべきと考えられている。

市長 ① 当市が輝く街を構築すべく進展しつつあることとは、先輩諸氏のためには努力の賜物と心から敬意を表す。高齢者を敬う心を市民がひとしく持ち続けることは肝要であり、敬老都市宣言の提言については今後の検討課題としたい。

② 新たな制度でもあり、現時点では助成の対象とすることは考えていない。

③ 身寄りのない単身者が医療機関や福祉施設に入院、入所する際の荷物は、現在の

福祉の一体化についての対策はどうか

② 限られた財源でどう最大の効果を上げるか、他の行政サービス実現との絡みで市民コンセンサスをどう得るかなど、社会的介護費用負担の仕組みづくりを急ぐ必要があると思うがどうか。

市長 ① これからの社会福祉を考える上で、キーワードは地域であり、在宅サービスに求められているサービスの総合化や保健・医療サービスの拠点の整備が必要とされ、現在（仮称）福祉センター建設をし、民間の特別介護老人ホーム建設を支援している。ホームヘルパー、保健婦、看護婦といったマンパワー確保

店舗の改築・改装等が進む 福生駅西口駅前通り その現状と今後について問う

質問 ① 現在、福生駅西口駅前通りの拡幅工事が進む中、各商店の店舗等もセッティングし、改装や新築が進んでいるが、これまでの市等の多額な投資や地元商店街の振興構想の提言からして、もう少し何とかならないかとも思う。この店舗づくり等を見ての感想はどうか。

市長 ① 未だ全体の道路幅員は、全体の五五%の道路用地の取得ができたこととあって、その後どの程度取得ができて、残りはどのくらいか。残りの見直しはどうか。都道路整備特別交付金の平成七年度期限を踏まえ、一日も早い用地取得を望んでいる。

質問 ② 駅前通りに相応しい歩道の整備はどのような方法で進めていくのか。また、景観上からも電線等の地下埋設の実現を望むが、その考えや可

らどうか

〇地域会館の運営については設備の充実等で児童館的機能を持つ会館にできないか

〇横田基地問題について

① 基地交付金の増額や法律改正の運動について

② 飛行訓練に対する取り組みについて

〇都立宇宙科学館建設について

① 土地の有効利用と宇宙館建設のメリットについて

② 建設予定と周辺整備について

〇高齢者等財産保全サービスについて

制定すべきと考えられているか

② 政府は入院給食費を患者負担にしようとしているが、払える額により松竹梅などの差ができ、医療や治療のための食事はなくなってしまう。高齢者福祉のための老人医療助成制度に入院給食費の助成が必要と思うが見解は。

③ 「福祉は人なり」といわれるように、思いやりの気持ちを大切に、一人ひとりに即応した対応が求められるが、当市の福祉をさらに充実させるための施策として、福祉部専用の倉庫を設置し、市民へのサービスを図るべきと考えられている。

市長 ① 当市が輝く街を構築すべく進展しつつあることとは、先輩諸氏のためには努力の賜物と心から敬意を表す。高齢者を敬う心を市民がひとしく持ち続けることは肝要であり、敬老都市宣言の提言については今後の検討課題としたい。

② 新たな制度でもあり、現時点では助成の対象とすることは考えていない。

③ 身寄りのない単身者が医療機関や福祉施設に入院、入所する際の荷物は、現在の

要介護老人を地域で 高齢化社会の 対応について問う

質問 ① 女性の社会進出の中で在宅介護労働力が減少している。高齢化社会を迎える多くの老人が望む住み慣れた自宅での老後を支えるために、ホームヘルパー、ショートステイ、デイサービスへの取り組みや、保健・医療・

質問 ② 昨年の九月定例会の答弁では、全体の五五%の道路用地の取得ができたこととあって、その後どの程度取得ができて、残りはどのくらいか。残りの見直しはどうか。都道路整備特別交付金の平成七年度期限を踏まえ、一日も早い用地取得を望んでいる。

質問 ③ 駅前通りに相応しい歩道の整備はどのような方法で進めていくのか。また、景観上からも電線等の地下埋設の実現を望むが、その考えや可

らどうか

〇地域会館の運営については設備の充実等で児童館的機能を持つ会館にできないか

〇横田基地問題について

① 基地交付金の増額や法律改正の運動について

② 飛行訓練に対する取り組みについて

〇都立宇宙科学館建設について

① 土地の有効利用と宇宙館建設のメリットについて

② 建設予定と周辺整備について

〇高齢者等財産保全サービスについて

制定すべきと考えられているか

② 政府は入院給食費を患者負担にしようとしているが、払える額により松竹梅などの差ができ、医療や治療のための食事はなくなってしまう。高齢者福祉のための老人医療助成制度に入院給食費の助成が必要と思うが見解は。

③ 「福祉は人なり」といわれるように、思いやりの気持ちを大切に、一人ひとりに即応した対応が求められるが、当市の福祉をさらに充実させるための施策として、福祉部専用の倉庫を設置し、市民へのサービスを図るべきと考えられている。

市長 ① 当市が輝く街を構築すべく進展しつつあることとは、先輩諸氏のためには努力の賜物と心から敬意を表す。高齢者を敬う心を市民がひとしく持ち続けることは肝要であり、敬老都市宣言の提言については今後の検討課題としたい。

② 新たな制度でもあり、現時点では助成の対象とすることは考えていない。

③ 身寄りのない単身者が医療機関や福祉施設に入院、入所する際の荷物は、現在の



拡幅整備に伴い、店舗の改築・改装等が進む 福生駅西口駅前通り

福祉施策の充実として 「敬老都市宣言の制定」を、 入院給食費有料化や 福祉施設の充実について問う

質問 ① 戦争による幾多の苦難を乗り越えて、今の社会を築いてこられた高齢者の方々を敬い、豊かな老後を願っているが、高齢者の方々が大切にされ、安心して暮らせ、長生きしてよかったですと言えるまちづくりを進めるために「敬老都市宣言」を

質問 ② 市内の中心市街地に相応しい道路づくりをしたいと考えており、それぞれの要望事項については、詳細設計に入る前に地元商店街と十分に話し合い、議会にも相談しながら慎重に進めていきたい。

市長 ① 当市が輝く街を構築すべく進展しつつあることとは、先輩諸氏のためには努力の賜物と心から敬意を表す。高齢者を敬う心を市民がひとしく持ち続けることは肝要であり、敬老都市宣言の提言については今後の検討課題としたい。

② 新たな制度でもあり、現時点では助成の対象とすることは考えていない。

③ 身寄りのない単身者が医療機関や福祉施設に入院、入所する際の荷物は、現在の

ところは各自で処理していたが、今後の研究課題としては個人の責任において

福生市地域福祉計画と

老人保健福祉計画について問う

質問 政府の指導によって計画に網羅されている。この網羅した考え方と今後の推進計画を伺いたい。

市長 今後市が地域福祉計画を推進するうえで、基本的な方針を示し、その実現に向けての各種施策を総合的に推進していくための計画として、高齢、障害、児童分野をも取り入れ、策定したものが地域福祉計画であり、国が求めている老人保健福祉計画を兼ねて策定しているものである。この目標達成年度を平成一一

年度とし、市財政を取り巻く環境と社会情勢の変化を的確にとらえながら三年ごとに見直し、実施計画に基づき達成できるように最大限の努力をしていきたい。



高齡化社会を迎え、地域福祉を推進するうえでの基本的な方針を示し、この実現に向けて各施策を総合的に推進していく「福生市地域福祉計画（老人保健福祉計画を兼ねる）」（平成6年3月策定）

行き止まり道路対策、通称柳通りの拡幅工事、道路管理について問う

質問 ① 八高線沿いの行き止まりの道路、中福生陸橋下の一九〇mある行き止まりの道路、五丁橋の上の玉川上水沿いの行き止まりの道路について、前回の答弁ではそれなりに努力するとあったがその後の状況は、た目白第二 ② 柳通りについては本年に拡幅工事の計画があるよう

だがどのような状況か。市長 ① 短期間に権利者の御理解をいただくことは大変難しく、長期的な視野から「住民意向型道路整備図」なるものを作り、そこに住む方が何らかの形でそこから移動する際には、市に連絡いただくこととし、市は当然のことながら公共事業として対応すれば無理のない整備ができるかと考えている。

JR八高線の電化・複線化

この進捗状況、将来の電車本数、平面交差の踏切はどうなるのか

質問 JR八高線の電化は本数の増や時間の短縮等につながり期待するが、一方で瑞穂町にできる電車基地で本数増がより見込まれ、青梅線や五日市線と同様、踏切での道路寸断による混雑が一層生じ

質問 JR八高線の電化は本数の増や時間の短縮等につながり期待するが、一方で瑞穂町にできる電車基地で本数増がより見込まれ、青梅線や五日市線と同様、踏切での道路寸断による混雑が一層生じ



JR八高線の電化・複線化 既に電柱が建った東福生駅周辺

で全長一四〇mの歩道を完成したいと努力している。建設部長 ① 目白第二病院の八高線沿い道路は権利関係が三つに分かれており、道路敷への協力をお願いした箇所、早々に進展する箇所、話が進んでいない箇所となっている状況下にある。中福生陸橋下の道路は直接所有者へ意向打診をしたが無理であると判断している。五丁橋の上水道の道路は、自動車を通れる橋については都水道局東村山上水管理事務所が疑問視する向きがあるが、遊歩道的な規模ならとの考えのようで、最終的には玉川上水保全協議会に諮って決定をされる。

福生第四小学校の死亡事故

発生の原因とその対応は

質問 八月二三日、第四小学校の教頭が校舎の屋根から転落して亡くなった。屋根に上ったのは校舎の雨漏りの点検、修理のためだったと聞く。なぜこのような事故が発生したのか、教育委員会は原因をどう把握し、また対応したのか。

質問 八月二三日、第四小学校の教頭が校舎の屋根から転落して亡くなった。屋根に上ったのは校舎の雨漏りの点検、修理のためだったと聞く。なぜこのような事故が発生したのか、教育委員会は原因をどう把握し、また対応したのか。

教育長 事故は八月二一日の日曜日に発生した。当日、仲教頭は福生PTA連合会の球技大会が福生高校等で行われるため、これに参加する前に学校に立ち寄り、前日から雨が相当降っていた関係もあり、校舎内を点検したところ一部に雨漏りがあったため、球技大会開会式に参加している校長に会い、雨漏りの調査をしたい旨伝え校長の了解後、学校に戻り、午前九時一五分頃雨漏り原因を調べため、一階北側のトイレ脇出入口のひさしにはしごをかけ、トイレの屋根に上りまし

来年の終戦・被爆五〇周年に

ふさわしい平和祈念事業 実施の考えは

質問 来年は終戦と被爆五〇周年の年であり、再び悲劇を繰り返すことのないよう過去を忘れず、平和への取り組みをしていかなければならない。そこで、現在実施する平和祈念事業を見直し、企画の段階から各種団体や市民の参加も得て進める。市民の多くの方が持つ戦争体験を記録

質問 来年は終戦と被爆五〇周年の年であり、再び悲劇を繰り返すことのないよう過去を忘れず、平和への取り組みをしていかなければならない。そこで、現在実施する平和祈念事業を見直し、企画の段階から各種団体や市民の参加も得て進める。市民の多くの方が持つ戦争体験を記録



10月1日に開かれた「平和の集い」では、講演と原爆写真ポスター展が行われた（市民会館で）

質問 市内の小学校区を地域コミュニティエリアとして地域会館の整備に努めており、図書館機能を有する施設二館、公民館機能を有する施設一館となっている。田園会館を除く会館を児童館的機能を持つ施設にするのは施設の規模、役割等から無理があるが、児童館を公民館、図書館、体育館の構想と同様の三館構想で進めており、田園会館においては幼児や小学生対象の行事を実施し、武蔵野台地区に図書館、児童館機能を併設した施設の建設を予定

とも平和につながる意義あるものと認識し、戦争体験談等を公募し、記念誌に残すことも一つの方策と思う。また、過去に議会から二年から三年の周期で充実した形で実施したとの提言もあり、これらも踏まえて今後の平和祈念事業のあり方等について検討していきたい。

している。今後も幼児、小中学生を対象にしたふれあいの場として地域コミュニティの振興、健全育成の推進を目指していききたい。

廃棄図書、寄贈図書をリサイクルで市民に還元を

質問 最近、練馬区で廃棄図書、寄贈図書の第一回リサイクル市を行ったところ、予想以上の好評を得て、用意した図書の約九〇％がさげばけたと聞く。当市の廃棄図書は平成五年度の決算によれば、児童書や一般図書を含め、中央館、分館合わせると相当数になり、これらはリサイクルに耐えられるものか。併せて、この本の扱いはどのようにしており、寄贈図書数はどのくらいあるか。また、廃棄図書のリサイクルについての考え方はどうか。

教育長 各地の図書館でさまざまな取り組みがなされているが、当市においても児童書は幼稚園、保育園、児童館等に希望により再利用していただいているが、一般市民に対して、個人にまでその範囲を広げていない。当市の図書館も利用が活発で傷みや汚れにより平成五年度は廃棄本が一萬二二一五冊、廃棄の基準は長期にわたり使用されて汚れ等が著しいものや、破れていたりページが欠落しているもの、内容が古くなり利用度が少なくなったものなどを基準に必要最小限の廃棄をしている。寄贈本は一六七九冊であったが、図書館に蔵書としてない本や、貴重な本等必要なものをみを受け入れており、不用本は出ていない。



児童書の再利用、当市でも児童書は幼稚園、保育園、児童館等の希望により再利用に努めている (中央図書館で)

一般質問 (要旨)

の図書のリサイクル活動としては、福祉バザー、ほほえみフェスティバル、ガレージセールや古本交換会などが市民参加のもとに活発に行われている。図書館としてもこの事業に係わりをもち、積極的に取り組んでいきたい。

高齢者等財産保全サービス事業の実施の考えは

質問 中野区では財産管理が困難な高齢者の在宅生活の安定を図ることを目的に、財産

保全に関する手続き、税金、各種保険、公共料金の口座振り替え、契約手続き、入退院の手続き、生活物資の購入などの代行を実施しており、各自治体でも広がりをみせているが、当市ではどのような考えを持っているか。

市長 他市の状況を調査し在宅福祉の一環として、今後の研究課題とさせていただきます。

基地交付金の増額、飛行訓練に対する取り組み

質問 戦後五〇年、冷戦終結と言われている中で依然として基地があり、飛行訓練は続き、市民の苦情は後を絶たないが、国の来年度予算は防衛費の抑制により、基地交付金の増額や法律改正の運動も一層厳しくなるが、どのように取り組むのか。

市長 ① 基地交付金は国の予算次第と考えており、過去の政府連立与党国會議員による来年度予算編成へ向けての会議に出向き、全国基地関係協議会を代表して陳述も行ったところである。防衛施設庁所管の法律改正の必要性は強く感じており、国及び関係

機関に対し抜本的な法律改正をされるよう要請しているが、現在の国の財政状況から防衛費を含む周辺対策予算の抑制等、大変厳しい時期にあり、法改正を進めるうえでのネックになっている。

(仮称)第八小学校建設と学校用地(自由広場)の今後は

質問 ① (仮称)第八小学校建設について、都に予定地確保の要請をされたが、その後の感触を伺いたい。

市長 ① (仮称)第八小学校建設候補地については、熊川の第五都営住宅の建替事業に伴い、都との協定に基づき、用地確保をお願いしてきているが、この間、教育委員会では新設校の必要性について、コ

取得してから10年以上にもなる学校用地(自由広場) (都福生保健所の東側に隣接)



重度障害者がリハビリや通院する際の送迎サービスを

質問 障害者が現在リハビリや通院する際の介助者はほとんど母親や女性で、車で外出する際に車いすから座席に乗せかえたり、車いすをトラックに乗せたり等の作業は、介助者の高齢化に伴い大きな

障害となつている。他市では民間会社と契約して週一回以上の送迎サービスを行っているところも多いが、当市でもボランティア頼みではなく、行政面での配慮を検討していただきたいがどうか。



市長 在宅移送サービスの実態、あるいは推移を見ながら、できるだけ早い時期に一定の方角づけをしていきたい。

公民館等の社会教育施設有料化問題の考え方はどうか

質問 先の六月定例会で決した社会教育施設使用料の引き上げに、多くの市民から

反対の声が寄せられている。今後、公民館等の施設の有料化問題についての考え方はどうか。

教育長 社会教育施設の使用にあたっては無料の原則が望ましいという意見と、体育施設等の使用料との兼ね合いから、社会教育施設にあっても市税で運営されており、受益者負担が原則、応分の負担をとるという意見がある。市としては教室、体育館、校庭等の学校施設、市民会館、公民館、茶室等の社会教育施設について、職員による検討準備会を設置し、公平な行政サービスを行う上での使用料の適正なあり方を検討していく予定である。その後、市民各層による検討委員会を組織し、使用料のあり方について検討していきたい。

増加する子供の成人病 その予防と対策について問う

質問 近年、子供を取り巻く生活環境の変化や食生活の乱れ、運動不足から、成人病と言われる高血圧や糖尿病などの症状を持つ子供の増加が指摘されているが、早い時期にこれらの症状を見付け、医師の治療や食事、運動などを含めた生活指導をし、明るい健康的な生活を送らせることが望ましいと思うがどうか。

教育長 成人病を引き起こす主要な危険因子は幼年期に形成される行動様式や生活習慣



三常任委員会の審査から



今定例会では、常任委員会に二議案と陳情一件が付託され、また継続となっていた陳情五件を合わせ、九月一六日、一九日、二〇日の三日間建設・厚生・総務の順で行われました。

次の定例会は12月です

議会を傍聴しましょう

今定例会では、27人の方が傍聴されました。

傍聴席入口は、市庁舎の1階会計課横の階段を昇った3階にあります。

建設委員会

◆平成五年度福生市下水道事業会計決算認定について

業会計決算認定について
問 ①五年度に下水道使用料の引き上げがあったが、料金改定による増額分はどのくらいか。
②過日、武蔵村山市が基地の下水道使用料について米軍に申入れをしたとの新聞報道があったが、当市はどのような取り組みをしているのか。
③基地の使用料を、大口の一本化した場合と現行料金との差額はどのくらいか。
④五年度中の水洗化の普及状況はどうか。

答 ①使用料の改定率は一四・九％で、対前年度比三四〇七九千円、四・七％の増収となった。②基地に対する下水道使用料について防衛施設局と煮詰めてきたが、協定の形で行くならば福生市と基地で行うべきとの考え方が示され、先日基地側に市長名で通知を出したところである。今後とも料金算定について協議をしていきたいと考えている。③決算額では約四七三万円の差額が出ている。④未水洗化は五年度当初八二三棟あったが、その後建物の取り壊しが五四棟、水洗化が五三棟あり、年度末には七一六棟となっている。

◆平成五年度福生市受託水道事業会計決算認定について

問 ①石綿管への管種替えは、平成七年度までに完了となるのか。

答 従来、移送は連合会が判定し、療養費で支給される形であったが、実態として保険者が直接支払うのがよいと

厚生委員会

◆福生市国民健康保険条例の一部を改正する条例

問 条例改正に伴い、看護の現物給付化と移送の現金給付化が行われるが、どのよう

いうことから現金給付化の形となった。看護は医療費の中に組み込まれたことから、今回のこの条例の中には該当しなくなり、都の指導等により削除の形をとるものである。

◆平成五年度福生市国民健康保険特別会計決算認定について

問 ①本決算での対象世帯数、対象人員、一般市民と被保険者との割合、国保の一世帯あたりの平均人口、医療費の伸び率は。②一般会計からの繰入金の一人あたり額と二七市との比較と、最高と最低の自治体の金額は。③保養施設の利用状況は。

答 ①対象世帯数は八九六八世帯、対象人員は一万七六〇〇人、一般市民と被保険者との割合二八・九％、国保の一世帯あたり平均人口は一・九八人、医療費の伸び率は五・七％である。②一人あたりの額は一万九五〇六円、二七市の平均は一万九五五七円で、当市は高い方から一五番目の位置にある。他市では最高が清瀬市の三万二四二七円、最低が狛江市の一万八九四円である。③大人一五〇〇円を三〇〇〇円に、子供一〇〇〇円

総務委員会

◆福生市自転車等の放置防止等に関する条例

問 ①三多摩各市の制定状況はどうか。②放置自転車の判断はどのように、また撤去費用の徴収方法は。③市内の自転車駐車場を利用している自転車数は。④駐輪場の有料化について、他市の状況はどうか。

答 ①二〇市で条例を制定している。今後改正法に基づき、条例改正が行われると思

を二〇〇〇円に引き上げたこともあつてか大幅な利用があり、全部で一一人の利用があつた。

◆平成五年度福生市老人保健医療特別会計決算認定について

問 歳入の支払基金交付金は、この会計ができたときに支払基金が七〇％、国が二〇％、都と市が五％ずつ支出ということであつた。この決算においては当初予算と調停額が変わってきているが、その割合になつていないのか。

答 予算計上した数字に基づいて支出していくことから、最後の決算となると、請求されたものは全部そのまま入れていくという形もあり、数字的に最後の精算の段階にならないと国や都等が交付してこないで、ずれが出る面がある。

陳情

各委員会で審査された陳情の結果は、次のとおりです。

採択

◆陳情第六一〇号 児童福祉法に基づく保育所措置制度を堅持し、公的保育制度の充実を求める意見書に関する陳情書

◆陳情第六一六号 教職員の給与費半額国庫負担などの義務教育費国庫負担制度の堅持と除外された費用の復元を求める陳情書

◆陳情第六一四号 「義務教育費国庫負担法」の改正に反対し、これまでに除外・削減された費用の復元を求める陳情書

◆陳情第六一四号 低い年金月額を最低六万円に引き上げることを政府に求める意見書提出についての陳情書

継続

◆陳情第六一四号 「義務教育費国庫負担法」の改正に反対し、これまでに除外・削減された費用の復元を求める陳情書

◆陳情第六一四号 低い年金月額を最低六万円に引き上げることを政府に求める意見書提出についての陳情書

◆陳情第六一四号 低い年金月額を最低六万円に引き上げることを政府に求める意見書提出についての陳情書

◆陳情第六一四号 低い年金月額を最低六万円に引き上げることを政府に求める意見書提出についての陳情書

◆陳情第六一七号 「核兵器全面禁止・廃絶の国際条約締結を求める意見書」提出に関する陳情書

◆陳情第六一八号 消費税の税率引き上げ反対、廃止を要求する陳情書

◆陳情第六一九号 米輸入自由化に反対し、食糧の安定供給・安全を求める陳情書

◆陳情第六一〇号 保健所・市町村の公衆衛生機能の拡充強化を求める陳情書

◆陳情第六一一号 安心して働ける看護婦制度の拡充を求める陳情書

◆陳情第六一二号 年金改悪反対、制度の拡充を求める陳情書

◆陳情第六一三号 私立幼稚園の教育諸条件改善と父母負担の軽減のため、東京都へ公費助成の拡充を要請する意見書提出を求める陳情書

◆陳情第六一五号 永住する在日韓国人への地方参政権の付与を求める陳情書

編集後記

市議会だより第105号をお届けいたします。本号は平成6年9月定例会の決算を含む審議事項と結果市政全般にわたる活発な一般質問の内容を中心に編集いたしました。

市議会だよりに対するご意見をお寄せください。◇議会運営委員会

ご利用ください「声の市議会だより」
目のご不自由な方にお届けします
お申し出は議会事務局まで